

日本共産党市議団ニュース

2024年
2月13日

発行 日本共産党流山市議団
市議団事務所 7157-6140
議会事務局 7150-6099

防災対策強化へ全力

金権腐敗政治の究明・根絶を

能登半島地震により被災されたみなさまに、心からお見舞いを申し上げます。また、1日も早い復旧・復興にむけ、現地の要望に最大限応え、くらしど生業の再建に力を尽くす決意です。

今議会は、会派・党派を超えて「防災議会」となり、様々な角度から議論を深め、防災・減災の充実・強化が求められます。ぜひ、みんなの要望や心配事をお知らせいただき、「一緒に改善を図りましょう」。

同時に、「金権腐敗政治との決別・再発防止のための徹底究明」が政治全体に問われています。国会はもとより、地方議会からも世論と運動を高められるよう頑張ります。

予算委員は高橋あきら議員

流山市議会3月議会（第一回定例会）の日程

会期 2月15日～3月19日 34日間

（議案31件、請願・陳情3件 発議8件他）

2月 15日（木）	本会議 午後1時開議
2月 20日（火）～26日（月）	一般質問 午前10時～
2月 28日（水）	総務委員会（担当おだぎり）
2月 29日（木）	教育福祉委員会（担当いぬい）
3月 1日（金）	市民経済委員会（担当植田）
3月 4日（月）	都市建設委員会（担当高橋）
3月 5日（火）～11日（月）	予算審査特別委員会 (担当高橋)

3月 19日（火） 本会議 午後1時開議

《一般質問》

いぬいえり議員 2月22日（木）午後2時頃

1、防災対策について
①東海第二原発の廃炉を求めるべきと考えるが、市長の見解を問う。

②災害時情報伝達手段について
③流山本町の防災対策について

2、介護保険について

①第8期（2021～23年度）の事業計画はどうまで達成されたか。

②団塊世代が75歳を迎える2025年を含む第9期事業計画で、地域包括ケアシステムはどうなっているか。第9期の介護報酬では、訪問介護の基本報酬が下がられているが、どうなっているか。

③政府は、さらなる制度改定を意図しているが、当局の見解はどうか。

④紙オムツの支給方法の改善等の市民要望について

3、南部地域のまちづくりについて

①平和台一丁目の開発計画について

ア テータセンター建設計画取り下げの経過について

ア テータセンター建設計画取り下げの経過について

おだぎりたかし議員 2月26日（月）午前10時
1、市長の政治姿勢について

①事業系ごみの出し方見直しについて、現時点での答弁があつた。総括はまとめたのか。（他）

ア 「教育委員会議で議論をいたぐため、廃園方針についての議案を提出した」との答弁であった。議論を求めることが目的であれば、なぜ、議論する場を設けなかつたのか。

イ 幼児教育支援センター附属幼稚園として10年が経過したが、「総括は現在まとめているところ」との答弁があつた。総括はまとめたのか。（他）

ア 「教育委員会議で議論をいたぐため、廃園方針についての議案を提出した」との答弁であつた。議論を求めることが目的であれば、なぜ、議論する場を設けなかつたのか。

イ 幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針に関するパブリックコメントの結果等について

2、地域経済対策について

①流山市企業動向調査第1回（2023年度上期）について、どう分析しているのか。

②コロナ禍及び物価高騰に係る本市の経済対策等、地域経済への振興策について抜本的見直しの必要があると捉えているが、副市長の見解を問う。

3、防災対策について

①防災対策の充実・強化について

ア 被災された能登町への支援や現地との聞き取りを踏まえ、本市の防災対策にはどう活かすのか。

イ 流山市事業継続計画をより生きた計画にするため、どのような取り組みを図るのか。

ウ 避難所対策について。（他）